

対象国の条件: 研修コース番号:(A) J1804167/(B) J1804168/(C) J1804100/(D) J1804222/(E) J1804152 案件番号:(A) 1884538/(B) 1884539/(C) 1884540/(D) 1884542/(E) 1884556
主分野課題: 運輸交通/全国交通
副分野課題:
使用言語: (A) 露語/(B) 英語/(C) 英語/(D) 英語/(E) 仏語

案件概要

急速な経済発展に伴い、開発途上国では増大する自動車交通需要に対応するための道路整備が急務となっており、JICAにおいても無償資金協力や有償資金協力等により支援を進めている。一方で、今後これらの道路インフラは損傷や老朽化により維持管理に対する重要性が増していくが、一般的に予防的・効率的な維持管理は行われていないため、我が国の技術、知識、経験を生かした効率的な維持管理計画の策定に関する研修を実施するものである。

目標/成果	対象組織/人材
【案件目標】 自国の道路維持管理に関する課題が明確となり、研修における応用可能な知識、技術の習得を通じて、課題解決及び今後の効率的な道路維持管理実現のための対応策、改善策が策定される。	【対象組織】 道路維持管理の計画策定を主体的に実施する中央省庁または地方自治体の道路部局
【成果】 1. 自国における道路の維持管理に関する課題が明確になる。 2. 日本及び地域の道路維持管理計画、実施体制について理解し、自国への応用可能な知識・技術を理解、習得、考察する。 3. 効果効率的な道路維持管理へ向けた改善・強化のための取り組みをアクションプランとして取りまとめる。	【対象人材】 【職位】 道路維持管理の計画策定を担当する技術者及び技術系行政官 【経験】 関連分野で5年以上の経験を有し、本研修終了後に2年以上継続して道路維持管理の計画策定に携わる者 【その他】 大学の土木工学科卒業者あるいはそれと同等の資格を持つ者

内 容	
【事前活動】 自国及び所属組織における道路維持管理に関する現状、課題についてのレポート作成	本邦研修期間 (A) 2018/10/31～2018/12/15 (B) 2018/8/29～2018/10/6 (C) 2018/10/10～2018/11/23 (D) 2018/10/24～2018/12/11 (E) 2018/4/18～2018/5/24
【本邦活動】 1. 道路維持管理における現状、課題の発表、ディスカッション 2. 「道路維持管理サイクル(点検、評価、計画、対策実施、モニタリング等のPDCAサイクル)」の概念に関する講義 3. 日本及び地域における道路維持管理計画、維持管理の実施体制、歴史に関する講義 4. 日本及び地域における予防的、効率的な維持管理計画の策定に関する講義、視察、実習 5. 日本及び地域における維持管理計画に基づく活動(点検、評価、計画立案等)に関する講義、視察、実習 6. 実際の維持管理作業、防災対策等に関する講義、視察、実習 7. 効率的な維持管理を実現するための道路建設、整備に関する講義、ディスカッション 8. 道路維持管理の課題解決及び効率的な維持管理の実現に向けた計画策定に関する対応策、改善策の作成、ディスカッション、発表	担当課題部 社会基盤・平和構築部
【事後活動】 1. 作成された対応策、改善策の所属先及び関係組織への共有、発表及びディスカッション 2. 討議内容を踏まえた今後の活動計画の作成、提出	所管国内機関 (A) JICA北海道(札幌) (B) JICA北海道(札幌) (C) JICA沖縄 (D) JICA中国 (E) JICA北海道(札幌)
	関係省庁
	実施年度 2017～2019

主要協力機関	(A) 一般社団法人 北海道開発技術センター/(B) 調整中/(C) 特定非営利活動法人 グリーンアース/(D) 公益財団法人 ひろしま国際センター/(E) 調整中
---------------	--

特記事項及びホームページ	要請が多い場合は複数回実施での対応を検討
---------------------	----------------------